

令和7年1月10日

関係者・地域住民様

兵庫県立尼崎小田高等学校  
校長 山根 尚

## 在宅療養ワークショップ～最期まで自分らしく暮らし続けるために～（ご案内）

新春の候、皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は本校の教育活動ならびに「看護医療・健康類型」の活動にご理解をいただきありがとうございます。

高齢の方のうち、約6割の人が人生最期まで自宅で暮らし続けたいと考えています。一方で「ホントに大丈夫かな？」と、漠然とした不安を抱えている方も多くいらっしゃると思います。

そのような疑問に答えるために、「看護医療基礎」選択の29名が、尼崎市医療・介護連携協議会の支援を受け、在宅療養について学んできました。その学んだ内容を地域住民の方に発表すると共に、「これから先の人生を見つめ直す」、そんなワークショップを開催します。

病気になっても、高齢になっても、認知症になっても、最期まで自分らしく自宅で暮らすために、在宅療養を多職種が支える体制や選択肢があるということを知っていただくとともに、人生最期をどのように迎えたいかを本校の「看護医療・健康類型」の生徒と一緒に学び、考えていただけませんか。ぜひ、多くの方のご参加をお待ちしております。

### 記

- 1 日 時 令和7年2月1日(土) 9:30～11:30
- 2 実施場所 小田南生涯学習プラザ（尼崎市長洲中通1丁目6番10号）  
JR神戸線 尼崎駅南口より東へ徒歩5分
- 3 時 程  
9:00～ 受付  
9:30～9:40 開会行事  
9:40～10:10 劇で伝える「認知症と在宅療養」  
10:10～10:30 フレイル予防体操、小田高校生徒といっしょに楽しもう！  
10:30～10:45 休憩  
10:45～11:15 「もしバナゲーム」で  
もしもの時に、自分はどうしたいのか、どうしてほしいのか」を考える（グループワーキング）  
11:15～11:30 閉会行事
- 4 お問い合わせ先

兵庫県立尼崎小田高等学校 看護医療・健康類型長 福田秀志

TEL:06-6488-5335 FAX:06-6488-5337

メール [fukuda\\_hideshi@hyogo-c.ed.jp](mailto:fukuda_hideshi@hyogo-c.ed.jp)

(アンダーバー)

(ハイフン)

兵庫県立尼崎小田高等学校HPアドレス <https://www.hyogo-c.ed.jp/~amaoda-hs/>

# 在宅療養ワークショップ

## ～地域包括ケアシステムと在宅療養～

尼崎小田高等学校の看護医療・健康類型の高校生と「認知症のこと」「地域包括ケアシステムのこと」「在宅療養のこと」をお話しませんか！

日時 令和7年2月1日(土) 9:30～11:30

実施場所 小田南生涯学習プラザ 3F ホール (尼崎市長洲中通1丁目6-10)

時 程

- |             |   |
|-------------|---|
| 9:00～       | 受付  |
| 9:30～9:40   | 開会行事  |
| 9:40～10:10  | 劇で伝える「認知症と在宅療養」                                       |
| 10:10～10:30 | フレイル予防体操、小田高校生徒いっしょに楽しもう！                             |
| 10:30～10:45 | 休憩  |
| 10:45～11:15 | 「もしバナゲーム」で「もしもの時に、自分はどうしたいのか、どうしてほしいのか」を考える (グループワーク) |
| 11:15～11:30 | 閉会行事  |

高齢者のうち、約6割の人が人生最期まで自宅で暮らし続けたいと考えています。「ホントに大丈夫かな？」と、漠然とした不安を抱えている方も多くいらっしゃると思います。そういう疑問に答えるために、「看護医療基礎」選択の29名が、尼崎市医療・介護連携協議会の支援を受け、在宅療養について学んできました。その学んだ内容を地域住民の方に発表すると共に、「これから先の人生を見つめ直す」、そんなワークショップを開催します。病気になって高齢になっても、最期まで自分らしく家で暮らすために、在宅療養を多職種が支える体制や選択肢があるということを知っていただくとともに、人生最期をどのように迎えたいかを本校の「看護医療・健康類型」の生徒と一緒に学び、考えていただけませんか。ぜひ、多くの方のご参加をお待ちしております。



令和7年1月10日

関係者・地域住民様

兵庫県立尼崎小田高等学校  
校長 山根 尚

## 在宅療養ワークショップ～最期まで自分らしく暮らし続けるために～（ご案内）

新春の候、皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は本校の教育活動ならびに「看護医療・健康類型」の活動にご理解をいただきありがとうございます。

高齢者のうち、約6割の人が人生最期まで自宅で暮らし続けたいと考えています。一方で「ホントに大丈夫かな？」と、漠然とした不安を抱えている方も多くいらっしゃると思います。

そのような疑問に答えるために、「看護医療基礎」選択の31名が、尼崎市医療・介護連携協議会の支援を受け、在宅療養について学んできました。その学んだ内容を地域住民の方に発表すると共に、「これから先の人生を見つめ直す」、そんなワークショップを開催します。

病気になっても、高齢になっても、認知症になっても、最期まで自分らしく自宅で暮らすために、在宅療養を多職種が支える体制や選択肢があるということを知っていただくとともに、人生最期をどのように迎えたいかを本校の「看護医療・健康類型」の生徒と一緒に学び、考えていただけませんか。ぜひ、多くの方のご参加をお待ちしております。

### 記

- 1 日 時 令和7年3月2日(日) 9:30～12:00
- 2 実施場所 立花南生涯学習プラザ（尼崎市大西町1丁目14-5）  
最寄りのバス停（尼崎総合医療センターまたは東難波町2丁目）
- 3 時 程  
9:00～受付 9:30～9:40 開会行事  
9:40～10:10 劇で伝える「認知症と在宅療養」  
10:10～10:30 フレイル予防体操、小田高校生徒いっしょに楽しもう！  
10:30～10:45 休憩  
10:45～11:15 「もしバナゲーム」で、  
「もしもの時に、自分はどうしたいのか、どうしてほしいのか」を考える（グループワーキング）  
11:15～11:45 兵庫県立大学「支えあい・見守り事業」の地域報告  
11:45～12:00 閉会行事

### 4 お問い合わせ先

兵庫県立尼崎小田高等学校 看護医療・健康類型長 福田秀志

TEL: 06-6488-5335 FAX: 06-6488-5337

メール [fukuda\\_hideshi@hyogo-c.ed.jp](mailto:fukuda_hideshi@hyogo-c.ed.jp)

(アンダーバー)

(ハイフン)

兵庫県立尼崎小田高等学校HPアドレス <https://www.hyogo-c.ed.jp/~amaoda-hs/>

# 在宅療養ワークショップ

## ～地域包括ケアシステムと在宅療養～

尼崎小田高等学校の看護医療・健康類型の高校生と「認知症のこと」「地域包括ケアシステムのこと」「在宅療養のこと」をお話しませんか！

日時 令和7年3月2日(日) 9:30～12:00

実施場所 立花南生涯学習プラザ 3F ホール (尼崎市栗山町2丁目25-28)

時	程
9:00～	受付
9:30～9:40	開会行事
9:40～10:10	劇で伝える「認知症と在宅療養」
10:10～10:30	フレイル予防体操、小田高校生徒いっしょに楽しもう！
10:30～10:45	休憩
10:45～11:15	「もしバナゲーム」で、自分の最期を考える(グループワーキング)
11:15～11:45	兵庫県立大学「支えあい・見守り事業」の地域報告
11:45～12:00	閉会行事

高齢者のうち、約6割の人が人生最期まで自宅で暮らし続けたいと考えています。「ホントに大丈夫かな?」と、漠然とした不安を抱えている方も多くいらっしゃると思います。そういう疑問に答えるために、「看護医療基礎」選択の29名が、尼崎市医療・介護連携協議会の支援を受け、在宅療養について学んできました。その学んだ内容を地域住民の方に発表すると共に、「これから先の人生を見つめ直す」、そんなワークショップを開催します。病気になって高齢になっても、最期まで自分らしく家で暮らすために、在宅療養を多職種が支える体制や選択肢があるということを知っていただくとともに、人生最期をどのように迎えたいかを本校の「看護医療・健康類型」の生徒と一緒に学び、考えていただけませんか。ぜひ、多くの方のご参加をお待ちしております。

